

「令和 7 年度食品、添加物等の年末一斉取締り」の実施について

「令和 7 年度食品、添加物等の年末一斉取締り」として、下記のとおり監視指導を実施しました。
記

1 実施期間

令和 7 年 12 月 1 日（月）から 12 月 26 日（金）まで

2 実施内容

（1）監視指導

飲食店営業施設や食品等の製造、販売施設等に対し延べ 294 件の監視指導を下表のとおり実施しました。監視指導の際は、厚生労働省の定める「令和 7 年度食品、添加物等の年末一斉取締り実施要綱」に基づき、食品等の取扱いや施設設備の衛生管理の状況の調査を実施しました。

調査の結果、食品衛生法第 6 条違反 1 件、同法第 54 条違反（施設基準違反）8 件及び同法第 57 条違反（無届出営業）1 件を確認したため、施設の改善及び速やかな営業届の提出を指導しました。

監視指導実施施設	件数
魚介類を処理又は販売する施設	30
食肉を処理又は販売する施設	13
大量調理施設（給食施設等）	6
広域流通施設	13
飲食店営業施設	142
その他施設	90
計	294

（2）食品等収去（抜き取り）検査

食品等取扱施設から生食用鮮魚介類やそうざい等の食品 39 検体を収去し、細菌、食品添加物又は残留農薬等の項目について計 1,859 件の検査を下表のとおり実施しました。その結果、食品衛生法第 13 条に違反するものはありませんでしたが、「豊橋市食品の衛生管理指標を定める要綱」に定める管理指標に逸脱するものが 1 件あり、施設の監視指導等を行いました。

食品分類	検査 検体数	検査件数		
		微生物	添加物	その他
食肉、食鳥肉及び食肉製品	10	0	0	20
乳及び乳製品	5	9	0	6
水産食品（魚介類、水産加工品）	0	0	0	0
野菜、果実、穀物等及びその加工品	15	12	48	1,707
上記以外の加工品	9	57	0	0
計	39	78	48	1,733

（3）その他

- ・ 実施期間中に食中毒の発生はありませんでした。